

データあり

令和4年12月3日

市政記者クラブ 様

東山総合公園  
担当 動物園 永田・内藤  
電話 782-2111

## マレーバクが死亡しました

令和4年12月3日、東山動植物園で飼育展示していたマレーバクのヒサ（オス）が死亡しましたので下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 死亡個体

- ・種名：マレーバク
- ・性別：オス
- ・愛称：ヒサ
- ・年齢：16歳（2006年2月7日 東山動植物園生まれ）
- ・体の大きさ：体重 290 kg、体長 200 cm

#### 2 死亡までの経緯

- ・11月28日に繁殖目的でメスのコモレを群馬サファリパークから導入しました。別室で飼育中のヒサは落ち着いており、体調や行動などの変化はありませんでした。
- ・ヒサは死亡前日12月2日の夕方まで、よく食べ、排便、排尿等にも異常なく過ごしていましたが、飼育係員が12月3日8時10分に寝室で死亡しているのを発見しました。

#### 3 死因

心不全

#### 4 エピソード

- ・2006年2月7日、東山動植物園で誕生して以来、東山動植物園で飼育されてきました。
- ・おっとりとした性格で、キュンと甲高く鳴く声や飼育担当者がトレーニングのためにブラッシングをすると気持ちよさそうに横になる姿が大変人気でした。

#### 5 献花台について

12月4日（日）から12月18日（日）まで、マレーバク舎前に設置します。

## 【参考】

### ■東山動植物園のマレーバク飼育数

メス 1 頭

※メス 1 頭（コモレ）については 11 月 28 日に来園したばかりで、現在、環境に慣らすため一般公開はしていません。

### ■国内のマレーバク飼育頭数（2021 年 12 月末）

13 園で 34 頭（オス 19 頭、メス 15 頭）を飼育（今回死亡した個体を含む）

### ■マレーバク（奇蹄目バク科）について

学 名： *Tapirus indicus*

英 名： Malayan Tapir

分 布： スマトラ島南部と中央部、マレー半島、タイ、ミャンマー

形 態： 頭胴長 235～250cm、体高 90～105cm、体重 260～400kg。バク科の中では最大。体色は黒と白のツートンカラーで、肩から腰、腹部にかけて白い体毛が生えている。耳の先端は白く縁どられている。指の数は前肢が 4 本、後肢が 3 本である。

生 態： 密林、やぶ地、水辺の草地に単独か親子で暮らし、基本的には夜間に活動する。一般的に低地で生活するが、標高2700mを超える地域で発見されることもある。1産1仔で、妊娠期間は 390 日～400 日。ワシントン条約附属書 I 表、IUCN レッドリスト：EN（絶滅危惧IB類）。

### 【写真】 在りし日のヒサ（オス）（2022 年 5 月 27 日撮影）

※写真データが必要な場合はご連絡ください。

